

こしみず
輿水かおり

広島県生まれ。元 玉川大学客員教授。23年の教員生活の後、港区教育委員会指導主事、東京都教育庁主任指導主事、小学校校長、玉川大学客員教授等を務める。光村図書小学校『国語』教科書の編集委員。



特集

国語の妖精

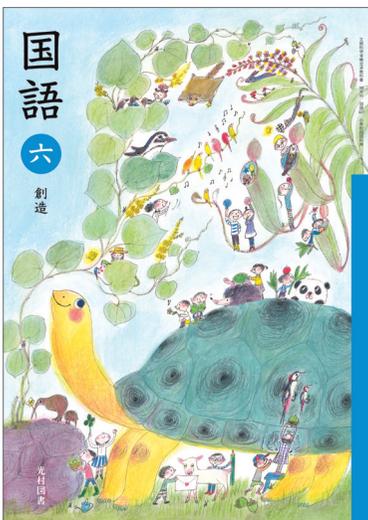
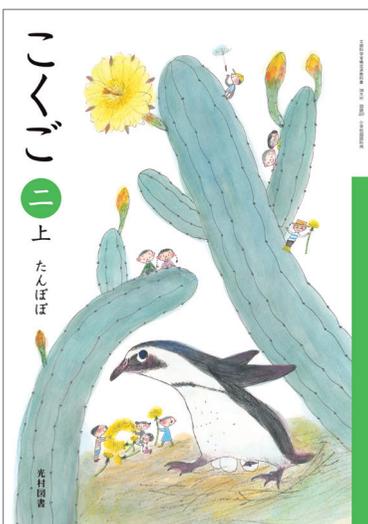
コッシーが解説!

なるほど、 新しい『国語』教科書



連載「なるほど国語指導」でおなじみの
国語の妖精コッシーが
令和二年度から使用開始となる
新しい『国語』の教科書の内容をご紹介します。

監修 輿水かおり 漫画 あべかよこ



「主体的・対話的で深い学び」を実現



見通しも
もって
学ぶことが
大切!!

作品・文章の導入と読みの着眼点を示すことで、学習の見通しと学びへの期待感をもたせます。

「読むこと」単元扉と学習ページ

海の命

登場人物の関係をとらえ、人物の生き方について話し合おう

「主体的な学び」への誘い

「海」の命では、「太一」や「太二」を取り巻く人たちの生き方がえがかれています。それぞれの人物の生き方が、「太一」にどんないきよさをあたえたかを考えながら読みましょう。

「これまでの学び」
 視点のちがいに着目して、人物像をとらえる
 (繰り返し道).....32ページ
 作品の世界をとらえる(やまなし).....126ページ

▲6年p217, 230-232

学習指導要領に示された学習過程に沿って、課題を整理しています。単元の初めから終わりまで課題を一覧できるので、見通しをもって学習を進めることができます。

新しい評価の観点に沿った自己評価ができるようになっていきます。
 □知る：知識・技能
 □読む：思考・判断・表現
 □つなぐ：主体的に学習に取り組む態度

他教科や日常生活に活用する視点を示しています。子ども自身が身につけた力を意識することで、汎用的な力になります。また、他の学習にいかすことで、学びがいつそう深まります。

「主体的な学び」への誘い

登場人物の関係をとらえ、人物の生き方について話し合おう

人物どうしの関わりや、人物の生き方が表れている表現に着目しよう。

人物の生き方について、自分の考えをまとめ、友達と話し合おう。

「海」の命をよみ、構成と内容を確かめよう。

いくつかの場面に分けられるか。

「太一」の他に、どんな人物が出てくるか。それらの人物は、「太一」の成長にどう関わっているか。

どんな出来事が起こり、どのような結果となるか。

瀬の「主」は、「太一」にとってどのような存在だろうか。

「太一」と他の人物との関わりから、考えてみよう。

「この魚をとらなければ、本当の一人前の漁師にはなれないのだと、太一は泣きそうになりながら思った。」(228ページ10行目)とある。

「太一」の考える「本当の一人前の漁師」とは、どのような漁師だと思うか。

なぜ、「太一」は、泣きそうになったと思うか。

この物語の山場は、「太一」の考え方は、何によってどう変わったのだろうか。

この物語には、「海」の命という題名がつけられている。「太一」や他の人物にとって、「海」の命とは何だろうか。

それをその人物の生き方について考えてみよう。そして、それに対する自分の考えをまとめよう。

人物の生き方について考えたことを、グループで話し合おう。そして、友達の見解にふれて、よく分かったことや、自分の考えが変わったことを伝え合おう。

人物どうしの関わりや、人物の生き方を、どのような表現に着目して考えましたか。

人物の生き方について話し合うことで、どんな読み方に出会うことができましたか。

人物の、もの見方や考え方をとらえるときには、どんなことに気をつけるよといですか。

「太一」がクエに「父」の生き方のちがいが表れていると思います。

ぼくは、「太一」がクエに「父」の生き方のちがいを打たなかったことに、疑問に思いました。「父」の生き方について考えてみました。

「父」の生き方のちがいが表れていると思います。

「太一」の考える「本当の一人前の漁師」とは、どのような漁師だと思うか。

なぜ、「太一」は、泣きそうになったと思うか。

この物語の山場は、「太一」の考え方は、何によってどう変わったのだろうか。

この物語には、「海」の命という題名がつけられている。「太一」や他の人物にとって、「海」の命とは何だろうか。

それをその人物の生き方について考えてみよう。そして、それに対する自分の考えをまとめよう。

人物の生き方について考えたことを、グループで話し合おう。そして、友達の見解にふれて、よく分かったことや、自分の考えが変わったことを伝え合おう。

人物どうしの関わりや、人物の生き方を、どのような表現に着目して考えましたか。

人物の生き方について話し合うことで、どんな読み方に出会うことができましたか。

人物の、もの見方や考え方をとらえるときには、どんなことに気をつけるよといですか。

「太一」がクエに「父」の生き方のちがいが表れていると思います。

ぼくは、「太一」がクエに「父」の生き方のちがいを打たなかったことに、疑問に思いました。「父」の生き方について考えてみました。

「父」の生き方のちがいが表れていると思います。

「対話的な学び」の姿

どの場面でも、どんな対話を盛り込むとよいのか、イラストと話例が示されています。「対話的な学び」のイメージが得られます。

下段は、上段の課題に対応して、課題に取り組むうえでの観点や思考の整理の方法、対話的な学びの姿などを示しています。学習を進めていくことで、自然と「深い学び」を実現します。

これまでの学習で身についた力を確認することができます。

「深い学び」へ

物語の読みを広げる

次のことに気をつけて、読んでみましょう。

- 周囲の人物が、中心となる人物にどのようないきよさをあたえたか。
- それらの人物のものの見方や考え方が、物語が伝えようとしていることとは何か。

物語の感想を伝え合うときには、どの人物の視点から感じたり考えたりしたかをはっきりさせましょう。

「この本、読もう」

本を読んで、さまざまな人物や、生き方について、考えましょう。

西の魔女が死んだ
 大好きなおはあちゃんのももて、魔女になる修行をする。まじい魔女になるための修行もつらかったことば。

チエロの本
 本に描いた昔を見て、物語を作り出した父「わたし」は、父の作ったチエロを今も大切にひき継ぐ。

こころをきかなくなった山
 さびしい山にのまれて、約束をしたこころ、小さな約束は大切に守られやがて山は豊かに変わっていった。

「深い学び」へ

学習と読書をつなげる場です。単元の学習と関連させながら、さまざまな角度から本に親しむ態度を育てます。子どもの「もっと学びたい」という意欲に応えます。

「主体的・対話的で深い学び」を実現

「読む」「書く」「聞く」「話す」

さあいくわよ!
 ふりっ
 かえっ
 りっっ!

学んだ内容を
 深めるには
 振り返りが
 大切な

わかった!
 な、なにが
 です!?

腰が……
 急に
 ひねるから
 大丈夫?

あっ!
 振り返りは
 前の教科書にも
 あったけど?

「深い学び」の
 鍵になるのが
 「言葉の力」

その力の
 つけ方は
 次のページよ!

観点が
 子どもにも
 わかり
 やすい!

ページの上段に活動指
 示をまとめ、下段に資料
 やメモの例など、活動に
 役立つ情報を整理しまし
 た。「何をするか」が目
 でわかる紙面です。

しかも
 高学年は
 合本だから一年を
 通して振り返り
 ができる!

今までの学びを
 総合的に確認
 することが
 大切なよ

一学期
 二学期
 三学期

ふりがえろ
 読む
 読む
 読む

「対話的な学び」の姿

話の内容をたどって、自分の考えをまとめよう
 聞いて、考えを深めよう
 あなたが友達の話の話を聞くときは、「どんなことに気をつけていますか、
 何について賛成、反対の立場からか、意見を話し合う場面を例に、
 聞き方について考えます。友達の話の内容をたどって、自分の考えをま
 とめたり深めたりするには、どうすればよいでしょうか。」

「主体的な学び」への誘い

学習指導要領に示された学習過程をよりわかり
 やすく示しました。学習の重点がわかるので、主
 体的な学びを促します。また、指導事項がはつき
 りとわかるので、授業づくり役に立ちます。

「対話的な学び」の姿

5 話を聞くときに大事な点について考えよう。
 友達の話の話を聞いたり、それをもとに自分の考えを決めるときには、
 どのようなことが大事だと思いましたか。みんなで話し合いま
 しょう。

「深い学び」

ページの上段に活動指
 示をまとめ、下段に資料
 やメモの例など、活動に
 役立つ情報を整理しまし
 た。「何をするか」が目
 でわかる紙面です。

「深い学び」

6年 p41

6年 p40

6年 p43

確かな「言葉」の力がつく

【学習に用いる言葉】

学習に用いる言葉

場面
物語の中にあるいくつかのまとまり。時間や場所、登場人物の行動などによって区別されていることが多い。

段落
文章を組み立てている、事からこのない、上のまとまり。はじめを「一」で表す。

問い、問いの文
せつめいする文章などで、これから何を書くかを、読み手に問うかたの文のこと。

「段落」「心情」など、国語科で学習する言葉
をまとめています。これらの言葉を共有しておく、授業の中で、「段落に分けてみよう」「心情の変化を考えよう」など、考える観点として使うことができます。

▲3年上 p159-160



楽しく学ぶ

都道府県の旅 1

楽しく使う

▲「漢字の広場4」5年 p160

▲「カンジーはかせの都道府県の旅1」4年上 p60-61

知識だけで終わらない、言葉の学び

語彙や漢字、言葉のきまりは、知識として理解することにとどまらず、以降の学習や生活にいきで働かせることが大切です。「楽しく学ぶ」「楽しく使う」という構成で、しっかりと定着を図ります。

【考えや気持ちを伝える言葉】

言葉のたから箱

考えや気持ちをつたえる言葉

人物を表す言葉

物や事からの様子を表す言葉

考え方を表す言葉

気持ちを表す言葉

人物や出来事について気持ちを書いたり話

▲3年上 p157-158



新設! 「情報」教材

新学習指導要領では、「情報の扱い方に関する事項」が新設されました。新しい教科書では、「情報の扱い方」に特化した教材を、四つの観点で位置づけました。

1 思考を表す表現・思考ツール 考えるときに使おう

「比べる」「分ける」「広げる」など、考えるときに手がかりになる表現やツールを巻頭に示しました。参照しやすい位置にあるので、年間を通して、いつでも活用することができます。

考えるときに使おう
分ける・くらべる

情報を整理する方法を提示。

活用できる単元を提示。

考えを表現したときに使える言葉を提示。

▲ 3年上 p90-91

▲ 3年上 p9

▲ 3年下 p9

2 情報と情報との関係・論理 関係をとらえよう

「順序」「全体と中心」「考えと例」などの情報と情報の関係を、一学期説明文を題材におさえます。情報どうしの関係についてしっかりと理解を深めることで、文章や話を正確に理解する力や、論理的に思考する力を育てます。

関係をとらえよう
考えと例

情報と情報との関係を着目し、説明文を捉え直す。

▲ 4年上 p50-51

▲ 4年上 p59

3 引用・要約・目的に応じた情報活用 集めるときに使おう

「メモをとる」「引用する」など、情報収集の技能を養う教材です。直後の「書くこと」の単元でその力をいかせるつくりになっています。

引用するとき

引用するときの注意点を

情報活用の技能をレポートにいかす。

▲ 3年上 p90-91

▲ 3年上 p92

▲ 3年上 p95

4 調べ方・出典の示し方・著作権等 調べるときに使おう

「百科事典で調べる」「統計資料を読む」など、さまざまな文章の読み解き方を、「読むこと」「書くこと」の複合単元の中で取り立てて扱い、その力を身につけます。

調べるときに使おう

「読むこと」の力を調べ方にいかす。

調べ方を学び、「書くこと」にいかす。

▲ 4年下 p44-45

▲ 4年下 p52

▲ 4年下 p53



注目！書きおろし新教材



登場人物「律」の視点から書かれた物語「1」と、「周也」の視点から書かれた物語「2」。同じ出来事に対する、それぞれの捉え方や心情の違いが細やかに描かれた作品です。
作者は、『DIVE』『クラスメイツ』など、十代を主人公にした数々の印象深い作品で知られる森絵都さんです。



「帰り道」

(六年)

森絵都



「まじごのかぎ」

(三年上)

斉藤倫

学校からの帰り道、小学生のりいこは、こがね色のかぎを拾っています。交番に届けようと歩いていると、通り沿いの桜の木の根元に、なぜか、かぎ穴のようなものが見えます。「まさか、ね」と思いながら、かぎをさし込んでみると……。
ユーモア溢れる不思議な出来事の数々が、子どもたちの心を捉えます。

「やなせたかし」

アンパンマンの勇気 (五年)

梯久美子



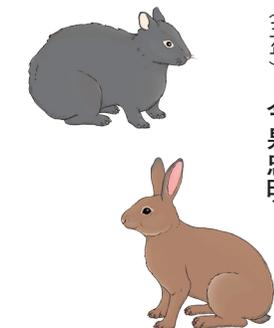
長年にわたり、多くの子どもたちから愛される「アンパンマン」。その生みの親であるやなせたかしの伝記です。
本作品を通して、正義や命について考えるとともに、主体的に社会に関わろうとする姿勢を育みます。

「固有種が教えてくれること」

(五年)

今泉忠明

筆者の今泉忠明さんは、二〇一八年「子どもの本総選挙」で一位に選ばれた『さんねんないきもの事典』（高橋書店）の監修者で知られる動物学者です。
特定の国や地域にしかない「固有種」の動植物を通して、環境保全などについて考える教材です。



「メディアと人間社会」

(六年)

池上彰

わかりやすいニュース解説で知られる、ジャーナリストの池上彰さんが、メディアとの付き合い方をテーマに、子どもたちに問いかけます。これからの社会を生きていくうえで大切なことは何なのか、子どもたち一人一人が考えをもつことができる文章です。

